

| | | | |
|---|---|---|--|
| ◆ 学 位 | 学 位 名 | 博士 (社会学) 関西大学 | 社会学修士 関西大学 |
| | 取得方法 | 課程 平成 26 年取得 | 課程 昭和 56 年取得 |
| ◆ 学 歴 | 大 学 | 関西大学社会学部社会学科社会学専攻 昭和 52 年卒業 | |
| | 大 学 院 | 関西大学大学院社会学研究科社会学専攻博士課程後期課程 平成 26 年修了 | |
| ◆ 学 内 職 務 (平成 30 年度) | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 教務部副部長 ▪ 入試・広報委員 | | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 大学院 人文社会学研究科長 ▪ |
| ◆ 担当授業科目 (平成 30 年度) | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 障害者福祉 ▪ 社会福祉援助技術演習 I・II・III ▪ 社会福祉学特論 9 C (博士前期課程) ▪ 社会福祉学特殊研究 8 B (博士後期課程) | | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 就労支援 ▪ 人間福祉演習 I・II・III・IV ▪ 社会福祉学演習 6 C (博士前期課程) ▪ 社会福祉学特殊演習 4 A (博士後期課程) |
| ◆ 職務上の実績に関する事項 (資格, 免許, 特許, 等) | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ▪ 中学校教諭専修免許・社会 (昭和 52 年)、高等学校教諭専修免許・社会 (昭和 56 年) ▪ 言語聴覚士 (平成 11 年) | | | |
| ◆ 専門研究分野 | | ◆ キーワード | |
| 社会福祉学 | 障害者ソーシャルワーク | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 障害者福祉 ▪ ソーシャルワーク | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 聴覚障害者への相談援助 ▪ 文化モデルアプローチ |
| ◆ 研究概要 | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 「聴覚障害ソーシャルワーカーの養成プログラムに関する研究」 日本学術振興会科学研究費補助金・基盤研究 (C) 研究代表者 (平成 29~32 年度) 研究課題番号 17K04282 ▪ 「大学におけるインペアメント文化を尊重する合理的配慮マニュアル作成に関する研究」 日本学術振興会科学研究費補助金・基盤研究 (C) 研究分担者 (平成 28~30 年度) 課題番号 16K04224 | | |
| ◆ 所属学会 | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 日本社会福祉学会 ▪ 日本地域福祉学会 ▪ 日本コミュニケーション障害学会 ▪ 日本介護福祉学会 | | <ul style="list-style-type: none"> ▪ 日本ソーシャルワーク学会 ▪ 障害学会 ▪ 日本特殊教育学会 ▪ |
| ◆ 主要著書 (5 件程度) | | | |
| 書名・タイトル | 単/共 | 発行年月日 | 発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称 |
| <ul style="list-style-type: none"> ▪ 『ケアマネジメント用語辞典』 | 共 | 平成 17 年 12 月 20 日 | ミネルヴァ書房 |
| <ul style="list-style-type: none"> ▪ 『口唇口蓋形成不全の研究』 | 共 | 平成 18 年 12 月 15 日 | かんと出版 |
| <ul style="list-style-type: none"> ▪ 『リーディングス介護福祉学 5 社会福祉援助技術論』 | 共 | 平成 18 年 12 月 20 日 | 建帛社 |

| | | | |
|---|-----|-------------|----------------------|
| 奥野英子編『聴覚障害児・者支援の基本と実践』「第2節聴覚障害児・者への支援の専門性」「第9節ろう文化」 | 共 | 平成20年3月25日 | 中央法規出版 |
| 『聴覚障害者へのソーシャルワーク－専門性の構築をめざして』 | 単 | 平成27年2月28日 | 明石書店 |
| ◆ 主要論文（5件程度） | | | |
| 書名・タイトル | 単/共 | 発行年月日 | 発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称 |
| 「聴覚障害者の特性を考慮したソーシャルワーク実践のプロセス概念と枠組みに関する研究－聴覚障害ソーシャルワーカーへの質的調査から－」 | 単 | 平成24年9月25日 | 『四天王寺大学紀要』第54号 |
| 「聴覚障害者への相談支援におけるソーシャルワーカーのカルチュラル・コンピテンスに関する質的研究」 | 単 | 平成25年3月25日 | 『四天王寺大学紀要』第55号 |
| 「聴覚障害ソーシャルワークにおけるろう文化視点と文化モデルアプローチの有効性に関する考察」 | 単 | 平成29年3月20日 | 『四天王寺大学大学院研究論集』第11号 |
| 「聴覚障害ソーシャルワークにおける文化モデルアプローチの概念研究－聴覚障害ソーシャルワーカーへのインタビュー調査分析をもとに－」 | 単 | 平成30年3月1日 | 『四天王寺大学紀要』第65号 |
| 「聴覚障害者に関する障害認識についての調査分析－手話通訳者を対象とした調査結果をもとに－」 | 単 | 平30年3月20日 | 『四天王寺大学大学院研究論集』第12号 |
| ◆ その他（5件程度） | | | |
| 書名・タイトル | 単/共 | 発行年月日 | 発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称 |
| 講演「聴覚障害者福祉のこれから」 | 単 | 平成26年12月21日 | 第15回全国福祉施設聴覚障害職員会研修会 |

| | | | |
|--|---|------------------|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ▪ 講演「聴覚障害者へのソーシャルワークー文化モデルアプローチの重要性ー」 | 単 | 平成 28 年 2 月 23 日 | 2015 年度近畿ブロック聴覚障害者相談支援従事者研修会 |
| <ul style="list-style-type: none"> ▪ 「聴覚障害者の生活を支えるために必要な視点」 | 単 | 平成 28 年 3 月 1 日 | 『月刊福祉』3 月号 |
| <ul style="list-style-type: none"> ▪ Social Workers' Competence in Working with Deaf and Hard-of-Hearing People : A Qualitative Research in Japan | 単 | 平成 28 年 3 月 17 日 | ADARA BREAKOUT2016COLORADO 13th BIENNIAL NATIONAL CONFERENCE, Poster Session, USA |
| <ul style="list-style-type: none"> ▪ 「聴覚障害者への相談支援における文化モデルアプローチのー考察ー具体例から考察する文化モデル視点への転換ー」 | 単 | 平成 28 年 9 月 25 日 | 『四天王寺大学紀要』第 63 号 研究ノート |